
第4回 三朝町議会定例会会議録（第3日）

令和7年9月10日（水曜日）

議事日程

令和7年9月10日 午後1時30分開議

（質 疑）

- 日程第1 議案第46号 令和7年度三朝町一般会計補正予算（第4号）
- 日程第2 議案第47号 令和7年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第3 議案第48号 令和7年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第4 議案第49号 令和7年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第5 議案第50号 令和7年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第6 議案第51号 令和7年度三朝町下水道事業会計補正予算（第2号）
- 日程第7 議案第52号 令和6年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第8 議案第53号 令和6年度三朝町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第9 議案第54号 令和6年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第10 議案第55号 令和6年度三朝町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第11 議案第56号 令和6年度三朝町温泉配湯事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第12 議案第57号 令和6年度三朝町財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第13 議案第58号 令和6年度三朝町下水道事業会計決算の認定について
- 日程第14 議案第59号 令和6年度三朝町下水道事業会計決算の認定について
- 日程第15 議案第60号 三朝温泉入浴等施設の設置及び管理に関する条例の設定について
- 日程第16 議案第61号 三朝町職員の育児休業等に関する条例等の一部改正について
- 日程第17 議案第62号 三朝町町道の構造の技術的基準等に関する条例の一部改正について
-

本日の会議に付した事件

（質 疑）

- 日程第1 議案第46号 令和7年度三朝町一般会計補正予算（第4号）
- 日程第2 議案第47号 令和7年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

- 日程第3 議案第48号 令和7年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第4 議案第49号 令和7年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第5 議案第50号 令和7年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第6 議案第51号 令和7年度三朝町下水道事業会計補正予算（第2号）
- 日程第7 議案第52号 令和6年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第8 議案第53号 令和6年度三朝町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第9 議案第54号 令和6年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第10 議案第55号 令和6年度三朝町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第11 議案第56号 令和6年度三朝町温泉配湯事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第12 議案第57号 令和6年度三朝町財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第13 議案第58号 令和6年度三朝町水道事業会計決算の認定について
- 日程第14 議案第59号 令和6年度三朝町下水道事業会計決算の認定について
- 日程第15 議案第60号 三朝温泉入浴等施設の設置及び管理に関する条例の設定について
- 日程第16 議案第61号 三朝町職員の育児休業等に関する条例等の一部改正について
- 日程第17 議案第62号 三朝町町道の構造の技術的基準等に関する条例の一部改正について

出席議員（12名）

1番 森 貴美子	2番 小椋 泰志
3番 河村 明浩	4番 吉村 美穂子
5番 松原 成利	6番 松原 茂隆
7番 能見 貞明	8番 石田 恭二
9番 山口 博	10番 藤井 克孝
11番 遠藤 勝太郎	12番 吉田 道明

欠席議員（なし）

欠員（なし）

事務局出席職員職氏名

事務局長 藤 井 和 正 主事 菅 田 知 佳

説明のため出席した者の職氏名

町長	松 浦 弘 幸	副町長	赤 坂 英 樹
教育長	西 田 寛 司	総務課長	矢 吹 和 美
地域振興監	藤 井 紀 好	会計管理者	毛 利 純
財政課長	吉 田 栄 治	町民課長	山 口 良 輔
建設水道課長	松 村 倫 明	福祉課長	岩 山 裕 和
観光交流課長	竹 本 将 樹	農林課長	山 中 恵 子
農業委員会事務局長	山 本 達 哉	総務課参事	山 口 圭 一
企画健康課参事	米 田 真	建設水道課参事	藏 増 繁 幸
教育総務課長	角 田 正 紀	社会教育課長	谷 川 篤 志
図書館長	安 田 寛		

午後1時27分開議

○議長（吉田 道明君） ただいまの出席議員数は12名であります。定足数に達しておりますので、これから本日の会議を開きます。

本日、届出のあった欠席者は、議員、当局ともにございません。以上、報告いたします。

日程第1 議案第46号 から 日程第17 議案第62号

○議長（吉田 道明君） 本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりであります。議事の進行上、この際、日程を変更して、日程第1から日程第17の17件の議案を一括議題といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 御異議なしと認めます。よって、この際、日程を変更して、日程第1から日程第17、すなわち議案第46号から議案第62号の17件の議案を一括議題といたします。これより質疑に入ります。

質疑は、議事の進行上、1件ごとに議案の順を追ってすることといたします。

議案書29ページから42ページ、議案第46号、令和7年度三朝町一般会計補正予算（第4

号)について、質疑ありませんか。

9番、山口議員。

○議員（9番 山口 博君） 41ページに農林水産業費、農業費の中の4のところで畜産業費、73万9,000円が設定されておりますが、これは一般財源を使ってるということですので、多分、これは町単独の考え方かと思いますけども、その設定の根拠、それからこの73万9,000円は、どのように畜産農家に分配されるか、基準を聞きたいと思います。

○議長（吉田 道明君） 山中農林課長。

○農林課長（山中 恵子君） この支援事業につきましては、飼料価格が高騰しており、畜産農家の経営を継続するために支援するもので、酪農経営支援と肉牛経営支援を行なうものです。酪農経営支援につきましては、飼料価格高騰相当分の4分の1を補助します。その分につきましては56万9,400円で、肉牛経営支援につきましては、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に差額の9割を補填するマルキン制度で補填できない部分の4分の1を補助するもので、これが16万9,212円を計上させていただいております。

○議長（吉田 道明君） 山口議員。

○議員（9番 山口 博君） 対象になる畜産農家の数等が分かれば教えてください。

○議長（吉田 道明君） 山中農林課長。

○農林課長（山中 恵子君） 今のところ酪農経営支援につきましては2件で、肉牛経営支援につきましては、件数っていいますか、牛の種類によって、農協のほうから聞き取りを行なって計算をさせていただいております。黒毛和種、交雑種、肉用種と、この3種類のものについて支援をする予定しております。

○議員（9番 山口 博君） すみません、ちょっと3回目になる。

○議長（吉田 道明君） 山口議員。

○議員（9番 山口 博君） ちょっと今、数字を羅列されちゃったんですけど、もうちょっと分かりやすく説明してくれませんかね。（「配付資料が分からんけ、分かりやすい説明して」と呼ぶ者あり）

ちょっと、議長いいですか。いわゆる制度でなくて、中身を教えてっちゅうことですんで。

○議長（吉田 道明君） 中身を、なら、ゆっくりとしゃべって説明してください。

○農林課長（山中 恵子君） はい。いいでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 山中農林課長。

○農林課長（山中 恵子君） 肉牛支援につきましては、████████に支援をします。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 同じ項目で質問させていただきます。今、例えば多頭っちゅうのか、たくさん飼っておられる畜産農家と、例えば1頭、2頭と小規模の農家とあるわけですけれども、これは、畜産関係の補助金っちゅうのは、1頭でも対象になって、ちゃんとされるとかどうか。多頭飼育といいますか、■■■■■ちゅうの大規模なところだけをメインでやられるとかどうか、その辺を確認したいと思います。

○議長（吉田 道明君） 山中農林課長。

○農林課長（山中 恵子君） 今時点でははっきりと言えないんですけど、昨年につきましては■■■■■のみにさせていただいております。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 大規模の農家だけ支援をするっちゅうのは、ちょっと町民にとって受けが悪いことないですか。畜産農家みんなに平等にするっちゅうだったら、皆さん納得されるかもしらんけど、■■■■■だけするっちゅうやり方は、ちょっと語弊があらへんですか、ちょっと言い直してもらいたいわ。

○議長（吉田 道明君） 山中課長。

○農林課長（山中 恵子君） 対象は全部なんんですけど、昨年につきましては■■■■■のほうから要望がありましたので、■■■■■が22万2,000円、昨年の分なんんですけど……（「該当になったのが■■■■■」と呼ぶ者あり）該当につきましては、どの畜産農家も対象にしております。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 最後ちょっといい答弁してくださいよ。要請がないとせんっていうことは、要請があったけんしたというような答弁されたけどもね、例えば飼料高騰とかいうんだったら、どんな畜産農家も飼料高騰ということは受けてるじゃないですか、当たっとるじゃないですか。それ、■■■■■が要請した、みんなが要るだったら、みんなに補助するちゅうのが筋でないですか。ある特定の個人にするっちゅうのおかしいことないかと私は思うけど。

それで、まだ、まんだ質問やめとらへん。例えば、ようけ飼うとようけ金も要るでしょ。それは経営だけえ、自分が考えてせないけんことあって、何にもかんにも、赤字になったけえ補助してごせじゃ通らんと私は思うけど、その辺どうですか。

○議長（吉田 道明君） 山中農林課長。

○農林課長（山中 恵子君） ■■■■■が多いから、飼ってる数が多いからとかというわけではなくて、畜産に関しては、何種類か補助をこちらのほうでもさせていただいております。その補助

につきましては、基本的には県と連携をしながら行っており、農協と話をしながら、満遍なくどの畜産農家にも行っております。この畜産経営緊急支援事業につきましては、飼料の高騰につきましては酪農農家にさせていただいておりますし、畜産の支援、もう一つの肉牛経営支援につきましては、**■**にさせていただいているところです。そのほかにも、そういう肉牛対象となる……。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 前置きがおかしいことないだかえ。

○農林課長（山中 恵子君） はい。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） そがんこと言って、ほかの農家も手挙げな支援せんかって聞いとるだあが、さっき言ったやないか、俺。手挙げたけ、**■**にしたって言うけ、手挙げんとしないんですかって聞いとるだけ。

○農林課長（山中 恵子君） 先ほどから何度も申し上げているんですが、どの畜産農家も対象としており、この分につきましては、**■**が該当となっております。

○議長（吉田 道明君） そのほか、質疑ありませんか。

3番、河村議員。

○議員（3番 河村 明浩君） 35ページの債務負担行為補正で、三朝温泉入浴等施設整備・維持管理運営事業ですけれど、この期間が19年度までということで、これは10年度に開業予定ということでございますが、これは、この19年までの額を一括で、この13億6,500万台になるんですけど、契約されるのか、あと、施設を整備された額と10年間の運営費の内訳を教えていただきたいと思っております。

○議長（吉田 道明君） 藤井地域振興監。

○地域振興監（藤井 紀好君） 河村議員の御質問にお答えをさせていただきます。債務負担行為として設定をさせていただいている三朝温泉入浴施設等施設整備・維持管理運営業務、こちらにつきましては、議員御発言のとおり19年度までの期間と設定をしておるところです。令和10年度から10年間の指定管理期間、それからその前の2か年の設計及び施工をひっくるめた12年間、12年と1か月ですが、こちらの分の合算額が13億6,500万というところでございます。

内訳といたしましては、設計、施設、駐車場、公園の施工、それから施設設備品費で10億1,050万、整備後の維持管理運営費を3億5,450万としております。ですんで、年間3,500万という形の指定管理料の設定をさせていただいております。以上です。

○議長（吉田 道明君） そのほか、質疑ありませんか。

藤井議員。

○議員（10番 藤井 克孝君） いいですか、先ほど遠藤議員さんからの質疑の中で、[] という名前が出てきましたけど、今、酪農飼っとられるのが、多分、四、五軒ぐらいあると思うですけど、その中の [] が先に手を挙げられたっちゅう中で、ほかの畜産飼っとられる畜産等も含めて、何割何割で、そこら辺もやっぱり考えて支援をしていかないけんと思いますけど、その割合っちゅうのがもし分かれば、出ますか、お願いします。

○議長（吉田 道明君） 最初にページ数を言ってから、41ページっちゅうことを言ってください。

　　中山農林課長。

○農林課長（中山 恵子君） 畜産に関する支援につきましては何種類かさせていただいております。先ほどの分につきましては、酪農の関係と畜産の中でも繁殖の分の [] のほうにさせていただいておりますけど、和牛振興総合対策事業の中では、別の畜産農家にさせていただいておりますし、何種類かある中で、農協と県と話をしながら、どこの畜産農家に支援をするのがいいかというふうにさせていただいているところです。だから、同じように、必要なときに必要な支援をさせていただくように予算を計上させていただいております。

○議員（10番 藤井 克孝君） いいです。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

○議員（10番 藤井 克孝君） いいです、ええ、また後から聞きます。

○議長（吉田 道明君） また後。

　　そのほか質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、終結し、進行いたします。

　　議案書43ページから49ページ、議案第47号、令和7年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

　　議案書51ページから57ページ、議案第48号、令和7年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

　　議案書59ページから65ページ、議案第49号、令和7年度三朝町介護保険事業特別会計補

正予算（第1号）について、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案書67ページから73ページ、議案第50号、令和7年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第2号）について、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案書75ページから85ページ、議案第51号、令和7年度三朝町下水道事業会計補正予算（第2号）について、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

これより先は、決算書により進めます。

議案書第52号、令和6年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定について、まず、決算書12ページ、事項別明細書の歳入、町税から16ページ下段、地方交付税まで、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、18ページ上段、分担金及び負担金の農林水産業費分担金から、20ページ下段、使用料及び手数料の農林水産業費手数料まで、質疑ありませんか。

松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 19ページの土木費分担金なんですが、急傾斜地崩壊対策事業費分担金となっておりまして、180万円から111万5,000円の減となっておりますが、この関係を教えてください。

○議長（吉田 道明君） 蔵増建設水道課参事。

○建設水道課参事（蔵増 繁幸君） 先ほどの御質問について御説明申し上げます。急傾斜地崩壊対策事業分担金といいますのは、県が行う急傾斜地崩壊対策の事業に対して、地元からの負担金を頂くという事業でございますので、事業費に応じた割合につきまして負担をしていただくということでございます。以上です。

○議長（吉田 道明君） 松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） ということで、これが減っているということは、事業が進んでいないというふうな見方にも見えるんですが、そういうことなんでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 建設水道、蔵増参事。

○建設水道課参事（蔵増 繁幸君） この額が減っているということは、事業が進んでいないといいますか、鳥取県が繰越しをしてしまったということでございます。

○議員（5番 松原 成利君） 分かりました。

○議長（吉田 道明君） その他、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、20ページ下段、国庫支出金の民生費国庫負担金から、32ページ中段、県支出金の民生費委託金まで、質疑ありませんか。

松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 29ページ中ほどですが、農林水産業費県補助金の部分で、大きく減額になっておりまして、その中でちょっと気になりますのが、農地利用最適化交付金、これが514万5,000円のものが73万6,000円と大きく減になっておりますが、理由をお聞かせください。

○議長（吉田 道明君） 山本農業委員会事務局長。

○農業委員会事務局長（山本 達哉君） 先ほどの御質問でございますが、農地利用最適化交付金のことについてだったかと思います。こちら大きく減額となっておりますのが、これが、ごめんなさい、すみません、私が手を挙げましたけど。

○議員（5番 松原 成利君） 農地利用最適化交付金。

○農業委員会事務局長（山本 達哉君） 交付金ですね。

○議員（5番 松原 成利君） はい。

○農業委員会事務局長（山本 達哉君） この最適化交付金ですけども、農業委員会の農地の最適化活動、これに対する交付金でございます。これに充てるものが、農業委員の最適化活動に対して支払います追加報酬といいますか、そういうものの財源としております。こちら当初予算500万と組んでおりましたが、前年度の実績に基づいて組んでおりましたが、令和6年度については、その算定について、これまで前年度の最低額は保証するというような制度がありましたので、前年度に倣っての予算を計上しておりましたが、いわゆる前年度の実績に応じたもので配分されましたので、大きく減額となっております。それが理由でございます。以上です。

○議長（吉田 道明君） 松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） これが減額になったということで、農地利用最適化推進自体が停

滞をしていたとか、何ていうんですかね、少し従来よりも力が抜けたとかいったような、そういったことはないんでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 山本事務局長。

○農業委員会事務局長（山本 達哉君） それについてはないものと考えております。推進委員さんには今までどおりの活動をしていただいていると思っております。そういった成果で判断されたということでこの減額になっておりますので、御了解をいただければと思います。

○議員（5番 松原 成利君） 分かりました。

○議長（吉田 道明君） そのほか質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、32ページ下段、財産収入の財産貸付収入から、36ページ下段、繰越金まで、質疑ありませんか。

松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 35ページ、下のほうですが、一般寄附金のところの一般寄附金、ふるさと応援寄附金、ふるさと応援寄附金企業版、この部分ですが、1億5,500万円という当初予算でございましたが、これが合計しますと1億3,411万3,000円ぐらいになると思いますが、これが目標に届かなかった理由を教えてください。

○議長（吉田 道明君） 竹本観光交流課長。

○観光交流課長（竹本 将樹君） ふるさと応援寄附金の総額の件でございますけれども、当初とおり目標設定額を1億5,000万ということで設定をしておりました。それに向けて、中間事業者の導入でありますとか、返礼品の増加ということで、ふるさと納税の寄附に取り組んでまいりましたけれども、結果として1億3,400万ということで目標が達成できなかったということでございますが、こちらにつきましては、今現在も寄附金額を目標に達成するべく、日々いろんな取組に尽力しておりますので、その辺り御理解いただけたらというふうに思います。

○議長（吉田 道明君） 松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 一つ気になりますのが、途中で返礼品の米がなくなったというお話を出てまいりましたが、そういったことの影響はなかったんでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 竹本課長。

○観光交流課長（竹本 将樹君） 言われるとおり、米でございます。昨年度も順調に寄附額伸ばしておりまして、言われますように、米もかなり寄附金の中に占める割合というの多うございま

したけれども、やはり総数が足りなくなったというところもございまして、やむなく受入れ中止というところの措置を取らざるを得ませんでした。今年度につきましても、引き続きちょっと米の値段が不安定っていうところで、今現在も、一部の事業者については米の受入れ開始をさせていただきましたが、まだ全部の事業者で米の受入れができるないという状況もございます。ただ、言わされたように、確かに今、三朝町にとっても、ふるさと納税の中における米の需要というのは高くなっていますので、そちらのほうが一日も早く返礼品として出せるように今努力しておりますので、こちらについても御了解いただけたらと思います。

○議長（吉田 道明君） そのほか質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、38ページ上段、諸収入の延滞金から、46ページ、町債の臨時財政対策債まで、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、48ページ、歳出の中段、総務費の一般管理費から、62ページ下段の監査委員費まで、質疑ありませんか。

石田議員。

○議員（8番 石田 恭二君） 54ページ、説明資料24ページですけど、AED設置事業ですけど、今回も3台新規設置になってます。使用状況、昨年度の使用状況を教えてください。稼働状況というかね。

○議長（吉田 道明君） 山口総務課参事。

○総務課参事（山口 圭一君） 昨年度の使用状況はございませんでした。ちなみに、令和4年度に使用があったようですが、それ以降ないというふうに記憶しております。

○議長（吉田 道明君） 石田議員。

○議員（8番 石田 恭二君） これ、設置要件は、町が自らやるのか、集落要望があつて設置するのか、その辺はどうなってるんでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 山口参事。

○総務課参事（山口 圭一君） 集落の要望も聞きつつ、集落の公民館等に設置しているものもあります。あと、公共施設につきましては町のほうから設置しているというような状況でございます。

○議長（吉田 道明君） 石田議員。

○議員（8番 石田 恭二君） 大規模な集落というか、そういう地区においては、町としてバランスの取れた設置をするということが必要だと思うんですけど、そういうことは考えてないでしょうか。はっきり言えば、自分の家からA E Dがあるとここまでかなりの距離があるんですけど、そういう場所もあるってということは把握されてますでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 山口参事。

○総務課参事（山口 圭一君） 例えは大瀬とか三朝とかいった集落かと思いますが、集落の大きさに対して1台では足りないというようなことかと思います。その辺りも集落等の希望とか、状況とか見ながら、今後検討とさせていただきたいと思います。

○議長（吉田 道明君） そのほか質疑ありませんか。

松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 57ページ中ほどよりちょっと上の地域振興対策費ですが、ふるさと応援寄附金一般経費と、それから応援寄附金特別経費っていうのが2つに分けて上がっておますが、ちょっとこの説明をお願いします。

○議長（吉田 道明君） 竹本観光交流課長。

○観光交流課長（竹本 将樹君） ふるさと応援寄附金の一般経費と特別経費ですけれども、一般経費のほうにつきましては、ふるさと納税のサイトの手数料であるとか、自動販売機の手数料ですね、主にサイトを運営したことによる手数料部分の経費が計上されております。また、特別経費のほうですけれども、一番大きなものとしては返礼品代、あとは中間事業者に払う手数料であるとか、広告宣伝費っていうのが特別経費というふうになっております。分けとしてはそういう格好でございます。

○議員（5番 松原 成利君） 分かりました。

○議長（吉田 道明君） 石田議員。

○議員（8番 石田 恭二君） 決算書60ページ、マイナンバーカードですね。マイナンバーカード、説明資料59ページです。昨年度も364枚という発行枚数があるんですけど、交付枚数が。この発行するに当たって、住民からのクレームとか、窓口対応の不備等はなかったでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 山口町民課長。

○町民課長（山口 良輔君） 交付に当たりまして、町民さんからのそのような苦情というのは受けてないというのが記憶しております。

○議員（8番 石田 恭二君） 窓口対応の不備とかなかった。

○議長（吉田 道明君） 手を挙げて言ってください。

○議員（8番 石田 恭二君） いやいや、手を挙げてって、さっき言ったんだけえ。

○町民課長（山口 良輔君） 申し訳ございません。窓口対応の不備もないと記憶しております。

○議長（吉田 道明君） 石田議員。

○議員（8番 石田 恭二君） 自分が聞いた内容では、昨年12月、予約をして窓口に行ったら、水曜日ですね、時間延長のときです。予約をして行ったら、システムを落としてしまったから再度予約し直して、出直してくださいと言われた人がありました。そういうことは把握されてませんか。

○議長（吉田 道明君） 山口課長。

○町民課長（山口 良輔君） そういうったケースに関しましては、システムを落としたということは、業務時間が終わったというタイミングだったと認識しております。システムを落としてしまうと、その後に来られてもなかなか対応できないので、やはり予約のタイミングはきちんと守っていただいて、時間内に来ていただかないと、その点は業務が進まないという現状がありますので、そこは御理解いただきたいと思います。

○議長（吉田 道明君） 石田議員。

○議員（8番 石田 恭二君） 時間延長を見越して予約して、時間内に行つたんですけど、窓口が開いとる状態のところで、それで出直してくださいと言われた。それは、課長、把握されてないですか。2週間後にまた出直して、発行されたということを聞いたんですけど。

○議長（吉田 道明君） 山口課長。

○町民課長（山口 良輔君） 申し訳ございません。ちょっとその報告は受けてないと認識しております。詳しくは、ちょっと調べてみないと分かりかねますので、その分についてはちょっと確認させていただくというところでお願いしたいと思います。

○議長（吉田 道明君） 後日確認ということです。

そのほか質疑ありませんか。

吉村議員。

○議員（4番 吉村美穂子君） 決算書は58ページから59ページで、説明資料が173ページなんですかけれども、少額ですけども、アンケート協力者特典というのと、どのようなアンケートを送って、その結果がどうなのか、どのぐらいアンケートの数が返ってきたのか聞かせてください。

○議長（吉田 道明君） 米田企画健康課参事。

○企画健康課参事（米田 真君） 若者アンケートについてですけども、こちらは二十歳の、昔でいう成人式のときに、二十歳の方を対象にアンケート調査を行ったものになります。特典に関しましては、旅館宿泊利用券を贈呈ということで、アンケートの回答とふるさとレターLINEに登録された方に対してお渡ししたものになります。

○議長（吉田 道明君） 吉村議員。

○議員（4番 吉村美穂子君） そうじゃなくて、どういう内容のアンケートだったのかっていうのと、どのぐらいのアンケート結果が返ってきたかっていうの。

○議長（吉田 道明君） 米田参事。

○企画健康課参事（米田 真君） アンケートの内容ですけども……。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 議長、これ質疑かえ、さっきから聞いとるけど。項目が分からんなら質問してもええっちゅうのが質疑かいな。予算絡んどらんて、いっかな、説明出とらんし。この場で数字を掲げてどうこうの説明でないといけんでないですか。

○議長（吉田 道明君） 費用がかかっとるのはかかっとるんだらあけど。答えれりやあ、答えれんだったら。

○企画健康課参事（米田 真君） 項目の主なものについてですけども、三朝町の魅力だと思う点は何ですかとかですね、三朝町の魅力を町外の方に知ってもらいたいと思いますかだとか、Uターンを促進するために、どのような支援や取組が必要だと思いますかというような、若者が戻ってきやすいような施策に反映するために取ったような項目になります。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

○議員（4番 吉村美穂子君） はい。

○議長（吉田 道明君） そのほか、質疑ありませんか。

○企画健康課参事（米田 真君） すみません。

○議長（吉田 道明君） まだあるか。

米田参事。

○企画健康課参事（米田 真君） ちなみにアンケートの回答者は37件でございました。

○議長（吉田 道明君） そのほか。

石田議員。

○議員（8番 石田 恭二君） 52ページ、説明資料170ページですけど、DX先進事例の視察というのが24万5,000円余り使われてます。これはどういう自治体に行って、視察されて、

勉強されてきたんでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 米田企画健康課参事。

○企画健康課参事（米田 真君） こちらの視察ですけども、7年度の事業にありますGoo glleの導入であるとか、そういったものに先駆けて先行の自治体です。具体的には宮崎県と鹿児島県の肝付町というところなんんですけども、そちらが全国に先駆けてやっているということで、視察に行ってまいりました。

○議員（8番 石田 恭二君） いいです。

○議長（吉田 道明君） そのほか、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、64ページ上段、民生費の社会福祉総務費から、70ページ下段の児童手当費まで、質疑ありませんか。

松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 67ページ、ラドンあったか燃料券配布事業、1,273万7,412円というのになっておりますが、これは券ですので、未使用というのがもしかして出てくるんじゃないかなと思うんですが、使用された割合とかっていうのは把握しとられますか。

○議長（吉田 道明君） 岩山福祉課長。

○福祉課長（岩山 裕和君） 使用率でございますが、92.39%、約7%の方が使われてないということで把握しております。

○議長（吉田 道明君） そのほか質疑ありませんか。

小椋議員。

○議員（2番 小椋 泰志君） 決算書66から67ページの、説明資料87ページ、訪問介護サービス支援事業補助金について。これは県の補助金が2分の1入ってるわけですけれども、本来、訪問介護サービスっていうのは、訪問介護保険事業の中でやる事業、それに対して県や町が支援をするということの意味合いというのは、そもそも教えてください。

○議長（吉田 道明君） 岩山福祉課長。

○福祉課長（岩山 裕和君） ただいまの御質問ですが、おっしゃるとおり、国、県、町のほうで見るものでございます。訪問介護に関しては、町内に1事業所しかないというところで、給付のほうで手当てはされるんですが、移動経費がかさんだりというところ、移動経費につきましては対象外になっておりますので、奥部の三朝町、山間地でありますから移動にかなりの経費が

かかったり、あとは、報酬単価自体が今減ってますので、そういったところの手当てとして赤字部分を補填するような内容になっております。

○議長（吉田 道明君） 小椋議員。

○議員（2番 小椋 泰志君） この補助金の、どういったらいいんでしょう、補助金の内容、さっき赤字部分という言い方をされたんですけど、いわゆる赤字、介護保険でやって、事業費として介護報酬を除いた残りの、事業費の赤字部分がもう増えれば増えるほど、この補助金単価というのは上がっていくということでいいんでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 岩山課長。

○福祉課長（岩山 裕和君） 補助金の上限がありまして、100万円上限にしております。県が2分の1補助ということで、上限がございますので、補填に関して天井知らずというところではございません。

○議員（2番 小椋 泰志君） 分かりました。

○福祉課長（岩山 裕和君） そのほか質疑ありませんか。

1番、森議員。

○議員（1番 森 貴美子君） 65ページの上から7段目、行旅死病人取扱手数料についてです。もし今後、こういった方が増えるようであれば、何がしかの対策が必要かなと思いますが、どのように考えてらっしゃいますか。

○議長（吉田 道明君） 岩山福祉課長。

○福祉課長（岩山 裕和君） 行旅死亡人に関する取扱費でございます。おっしゃるとおり、ここ数年、身寄りのない高齢者の方だとか、親族と疎遠だったりということで、全く縁もゆかりもない三朝の方っていうわけではないんですが、最後、お亡くなりになられたときに、火葬の段取りをする方がおられなかったり、支払いのほうの処理をする方がおられなかったりというところで、地域包括支援センターや保健師、病院等と連携しながら対応しております。議員のおっしゃるとおり、これは三朝町だけの問題ではなくて、全県全国での課題として取り上げられておりますので、そういった動きを注視しながら、対応をしっかりできるようにやっていきたいと思います。

○議長（吉田 道明君） そのほか、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、72ページ上段、衛生費の保健衛生総務費から、76ページ上段のじんかい処理費まで、質疑ありませんか。

吉村議員。

○議員（4番 吉村美穂子君） 決算書は74ページ、75ページの母子健康費のところで、予算額が9,300万に対して、不用額が300万足らず、決算額が減ってる、この理由を教えてください。（「場所が分からぬ」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田 道明君） 場所が分からぬ。もう一回、お願ひしますわ。

○議員（4番 吉村美穂子君） 決算書は74から75、説明資料が201ページです。

○議長（吉田 道明君） 何行目かいな。

○議員（4番 吉村美穂子君） 900万でしたけども、金額は。

○議長（吉田 道明君） 上から4つ目。

○議員（4番 吉村美穂子君） 母子健康費のところの予算が931万6,000円が、結局、不用額が300万近く、支出が……（「休憩、休憩」と呼ぶ者あり）その理由を。

○議長（吉田 道明君） 何で減ったかっちゅうわけだな。

○議員（4番 吉村美穂子君） 300万ぐらい減ってる理由を、300万、ほら、使ってないじゃないですか。

○議長（吉田 道明君） 休憩。しばらく休憩します。

午後2時08分休憩

午後2時16分再開

○議長（吉田 道明君） ただいまの件は全協のときに報告ということで、よろしくお願ひします。そのほか、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、76ページ中段、農林水産業費の農業委員会費から、84ページ上段の大規模林道事業費まで、質疑ありませんか。

松原議員。

○議員（5番 松原 成利君） 79ページの真ん中ちょっと下です。農業振興費の中の有害鳥獣捕獲奨励補助金事業なんですが、予算では4,926万円ぐらい取ってあったと思います。実際には3,488万2,000円ということですが、これは、被害が減ってるわけではないと思いますが、あまり、成果的には見ると捕獲頭数とかは増えているようですが、この、何でいうんですかね、予算に対して非常に何か少ないような気がするんですが、これは、原因は何なんでしょうか。

○議長（吉田 道明君） 山中農林課長。

○農林課長（山中 恵子君） 予算について少ない理由なんんですけど、県や国の補助金につきましては、年度中途の補正というようなものがなかなかできないものでして、少し目標を高めに設定をさせていただいているためございます。

○議員（5番 松原 成利君） 目標が高い、分かりました。

○議長（吉田 道明君） そのほか質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、84ページ中段、商工費の商工総務費から、86ページ中段の公園等管理費まで、質疑ありませんか。

遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 予算書は87ページ、上から4段目、説明資料は224ページでございますが、鳥取県観光連盟会費121万7,000円、非常に会費というのがようけついとりますけれども、極めて金額大きな、ちょっと説明をお願いしたい。

○議長（吉田 道明君） 竹本観光交流課長。

○観光交流課長（竹本 将樹君） 鳥取県観光連盟会費でございます。確かにほかの会費と比べて高いというふうに感じられると思いますけれども、こちらにつきましては、鳥取県下の観光に資するようなイベントであるとか、PR活動っていうのを一手に引き受けているところでございまして、我々三朝町についても、県関連、観光連盟が主催をする繰り出しえイベント等に出させていただいて、観光PRをしているというところもございます。例えばですけれども、通常出展すると1回当たりブース出展費が50万、60万かかるようなところ、なかなか単町で参加することが難しいというイベントについても、観光連盟が参加をすることで、そこに相乗りをさせていただいて、三朝町も観光PRをするといったようなところで、どうしても費用的にやはり高くなってしまうというところで把握をしてございます。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 費用対効果はどうですか。

○議長（吉田 道明君） 竹本課長。

○観光交流課長（竹本 将樹君） 費用対効果でございますが、この会費に対して実際幾らの費用対効果があったかというところはなかなか一概に御報告できるものではございませんけれども、やはり三朝町のように、三朝温泉だったり、三徳山だったりということで、県内でも屈指の観光

地を有する本町でございますので、そういったところでしっかりとPRをしていただくというところが費用対効果としては十分にあるんではないかなというふうに担当課としては把握をしてございます。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 3回目だな。

○議長（吉田 道明君） 遠藤議員。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） この中にいろんな会費というのがよけありますと、例えば今、この質問の中の観光連盟のあれは、どのくらいの会員さんたちか、町村が参加して、この運営をされるとか、ちょっと聞きたい。

○観光交流課長（竹本 将樹君） 調べます。

○議長（吉田 道明君） 後日。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） 後日。

○議長（吉田 道明君） ちゅうことじゃいけんかいな、休憩せないけんだけど。

○議員（11番 遠藤勝太郎君） はい。

○議長（吉田 道明君） なら、後日報告してください。

○観光交流課長（竹本 将樹君） 分かりました。

○議長（吉田 道明君） 次、質疑ありませんか。

小椋議員。

○議員（2番 小椋 泰志君） 決算書85ページ、説明資料221ページのふるさと健康むら管理費について、580万ほどの管理費なんですけれども、この説明資料の中を見ますと、6年度の利用実績が2,790人ということで、過去5年間の実績を見ると、比較して、一番低い数字になってるんですよね。これって、コロナ、いわゆるコロナ前というか、コロナよりも低い実績の数字になってるなという具合に思うんですが、この原因なり、理由っていうのは何か分析されてるのかどうか。

○議長（吉田 道明君） 竹本観光交流課長。

○観光交流課長（竹本 将樹君） ふるさと健康むらの利用者数の減ですけれども、こちらにつきましては、聞き取りを行ったところ、令和6年度から利用者の実数で算定をしているというふうに聞いております。といいますのも、それ以前は、例えばですけれども、グラウンドゴルフ、何かの申込みをされたときに、参加者数ということで、申込みの時点で、例えば50人とか、100人とか、言われた数字をそのままカウントしてたんですけれども、実態にそぐったカウント方法がやはりいいのではないかということで、どうも実数を、もちろん一人一人数えてるわけでは

ないんですけれども、実際に参加をされた人数でカウントをしているというふうな実態があった影響もありまして、実数のほうとしては下がってございますが、それに対する、例えばはっきり人数が分かる陶芸であるとか、そういったものっていうのはほとんど人数としては変わっておりませんし、売上金額等についても特に大幅に落ち込んでいるということはございませんので、そういういった部分で人数が減っているというふうに考察をしてございます。

○議員（2番 小椋 泰志君） いいです。

○議長（吉田 道明君） そのほか質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、86ページ下段、土木費の土木総務費から、92ページの上段、住宅管理費まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、92ページ中段、消防費の常備消防費から、94ページ下段、原子力防災対策費まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、94ページ下段、教育費の教育委員会費から、106ページ下段の学校給食費まで、質疑ありませんか。

能見議員。

○議員（7番 能見 貞明君） 95ページ、災害対策費、一般経費というところで、200万ほどですけども、これは説明資料で……。

○議長（吉田 道明君） 95ページ、ちょっとすみません。

○議員（7番 能見 貞明君） で、今、違う。

○議長（吉田 道明君） 94ページの下段。

○議員（7番 能見 貞明君） でしょ。

○議長（吉田 道明君） 教育費からだけえ。

○議員（7番 能見 貞明君） うん、から。

○議長（吉田 道明君） 下段だで。

○議員（7番 能見 貞明君） 今、95ページだで。

○議長（吉田 道明君） ちゃうだん、違う、違う、横。

○議員（7番 能見 貞明君） 横。

○議長（吉田 道明君） 一緒になっただけえ、右、95ページも4ページも、分かるかいな。94ページの10番、例えば、款で言えば10番、10款、教育費から、したら95ページも同じやあに、そっから下という意味、ええかいな。ということで、先ほど終わったところですけどね、それはね。

○議員（7番 能見 貞明君） 終わっちゃったか、ごめん。

○議長（吉田 道明君） また個人的に聞いてください。

○議員（7番 能見 貞明君） 了解。

○議長（吉田 道明君） 次。

河村議員。

○議員（3番 河村 明浩君） 101ページの上から4段目の、中学校の部活動の指導員のことですけれど、この横に事業の成果書いてありますが、指導員さんの単価といいますか、時間はどれぐらい支払う、1回当たりなのか、時間給なのか、単価だけ教えていただけたらと思います。

○議長（吉田 道明君） 角田教育総務課長。

○教育総務課長（角田 正紀君） 中学校の部活動指導員に係る報酬でございますが、部活動指導員と外部指導者、2種類ございます。部活動指導員は国の制度であります、町の会計年度職員として、1時間の補助上限が1,520円、外部指導者が県の制度でございまして、1時間1,325円でございます。

○議長（吉田 道明君） いいですか。

そのほか質疑ありませんか。

松原議員。

○議員（6番 松原 茂隆君） 97ページ、ちょうど中間どころ、教育委員会外部評価事業、2万9,704円。まず、この事業っていうのは、教育委員会を外部の人が評価するわけ、ちょっとこの内容。

○議長（吉田 道明君） 角田課長。

○教育総務課長（角田 正紀君） 外部評価につきましては、いわゆる前年度の教育委員会事業につきまして、事務局評価、教育委員会評価、その後に外部の有識者の方に外部評価をいただこうということで、会議に出席された報酬の事業費を載せております。

○議長（吉田 道明君） 松原議員。

○議員（6番 松原 茂隆君） どういう人が外部評価するわけですか。名前はいいですから、こういう団体とか、こういう人だとかというのを。

○議長（吉田 道明君） 角田課長。

○教育総務課長（角田 正紀君） 外部評価委員3名ございまして、一人は学識経験の方、学校関係です。それから、もう一人が地域代表ということで、地域協議会の方、それから保護者、PTAの方から1名で、3名で外部評価をいただいております。

○議員（6番 松原 茂隆君） いいです。

○議長（吉田 道明君） そのほか、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、108ページ中段、災害復旧費の農林水産施設災害復旧費から、110ページ中段、その他公共施設・公用施設災害復旧費まで、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、110ページ中段、公債費から、112ページ、予備費まで、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、その他全般について、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

以上で、議案第52号、令和6年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定に対する質疑を終結いたします。

議案第53号、令和6年度三朝町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第54号、令和6年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 5 5 号、令和 6 年度三朝町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 5 6 号、令和 6 年度三朝町温泉配湯事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 5 7 号、令和 6 年度三朝町財産区特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 5 8 号、令和 6 年度三朝町水道事業会計決算の認定について、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 5 9 号、令和 6 年度三朝町下水道事業会計決算の認定について、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案書に戻り、進めます。

議案書 103 ページから 105 ページ、議案第 60 号、三朝温泉入浴等施設の設置及び管理に関する条例の設定について、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案書 107 ページから 112 ページ、議案第 61 号、三朝町職員の育児休業等に関する条例等の一部改正について、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案書 113 ページから 116 ページ、議案第 62 号、三朝町町道の構造の技術的基準等に関する条例の一部改正について、質疑ありませんか。

[「進行」と呼ぶ者あり]

○議長（吉田 道明君） 質疑なしと認め、進行いたします。

以上で議案に対する質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております 17 件の議案のうち、議案第 52 号、令和 6 年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定については、5 人の委員をもって構成する一般会計決算審査特別委員会を設置し、これに付託の上、審査することいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 御異議なしと認めます。よって、議案第 52 号、令和 6 年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定については、5 人の委員をもって構成する一般会計決算審査特別委員会を設置し、これに付託、審査することに決定いたしました。

お諮りいたします。特別委員の選任は、議長において指名したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決定いたしました。

指名いたします。総務教育常任委員会から遠藤勝太郎議員、森貴美子議員、産業民生常任委員会から能見貞明議員、吉村美穂子議員、副議長、藤井克孝議員、以上 5 名の諸君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名しました 5 名の諸君を特別委員に選任することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 御異議なしと認めます。よって、総務教育常任委員会から遠藤勝太郎議員、森貴美子議員、産業民生常任委員会から能見貞明議員、吉村美穂子議員、副議長、藤井克孝議員、以上 5 名の諸君が特別委員に選任されました。

お諮りいたします。ただいま付託しました議案以外の 16 件の議案は、お手元に配付している議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会に付託したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉田 道明君） 御異議なしと認めます。よって、議案第 52 号、令和 6 年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定についてを除く 16 件の議案は、お手元にお配りしている議案付託表の

とおり、それぞれ所管の常任委員会にその審査を付託いたします。

○議長（吉田 道明君） 以上で、本日の日程は全て終了いたしました。

明日からは日程表のとおり各委員会を行い、9月22日の最終日は午後3時から本会議を開催いたします。

本日はこれにて散会いたします。御苦労さまでした。

午後2時35分散会
